



# Dream Compass

第2号  
2016.5.2

名張青峰高校進路指導部

名張西高進路情報誌 1年次生徒・保護者版



## ☆高校生としての学習習慣を身につけよう！！

高校の授業はどうですか？中学校に比べ科目数も多く、学習内容も増え、授業のスピードも速く、驚いている人もいることでしょう。もしかして、授業の理解が不十分なまま、分からないところをほったらかしにいませんか？授業後や昼休み、放課後に先生や友達に聞いて「分からないところはその日のうちに確実に解決する！！」ことが大切です。もし、分からないことをそのままにしておく…



授業の内容、勉強の仕方が分からない・・・

↓↓↓

授業がつまらない、勉強がつまらない、

何をしたらいいかわからない・・・

↓↓↓

意欲が低下し、ますますわからなくなり悪循環に陥る。

最悪の場合、高校生活に支障をきたす・・・

このような悪循環にはまってしまうないように…！！

まず、この連休中に4月までの学習内容の復習をしましょう！！

そして、今からどうすればいいのでしょうか。

### ①家庭での予習・復習は日課だ！

(家庭学習で必要な時間、平日90分以上、休日3時間以上)

同じ授業を受けるにしても、受け身で授業を受けるのと、自分の分からないところを授業で解決していくのでは、理解度は大きく違います。予習をしておけば、あらかじめ自分の分からないことがはっきりします。また、復習をすることによって、より理解が深まり、しっかりと定着します。学んだことをマスターするためには、予習・復習は欠かせません！！

そして、1年次の家庭学習で必要な時間は、平日90分以上、休日3時間以上です。

家庭学習調査の結果なども参考に学習計画を立てましょう。



### ②学校の授業を大切にすること

授業では教科書に書いてあることを分かりやすく説明してくれると同時に、教科書に書かれていない事や勉強の仕方も教えてもらうことができます。学習は自ら進めていくことが大切ですが、一人で考えてもわからないところが出てくると思います。そんな時は先生や友達に教えてもらいましょう。教えてもらうと先生や友達の考え方が参考になったり、実は簡単なことだと気づけたりします。それともう一つ、出来上がった解答を周囲の人に見てもらいましょう。解答の内容がしつかりと伝われば完璧な解答ということになります。そうでなければ解答の書き方を見直す必要があることを学びます。そういったことが、理解する喜びにつながり、自分に対する自信につながり、やがては力になっていきます。



## ☆2年次選択科目登録に向けて、総合学習の時間の内容を更に深めていきましょう。

4月27日(水)の総合学習の時間では、職業・学問研究をおこないましたが、興味関心のある職業や学問を選ぶことができましたか？

職業・学問により必要となる教科・科目が違ってきますから、選択科目を間違えてしまうとその方向に進めないということも起こりえます。そうならないためにも、興味関心を持った職業・学問の方向に進むためにはどのような教科・科目が必要となってくるのかを調べることが大事なのです。2年次選択科目登録の説明が6月にあり、7月に仮登録となりますから、あと1か月ほどになります。そのときに、慌てなくても良いように職業・学問研究を自ら進めていってください。



## ☆5月の進路行事



進路行事	内容
デイリーセミナー 5/20 (金) ~	授業で学習した内容の理解・定着を計る講座から、 発展問題を通してのさらなる学力向上を図る講座まで開講します。 <b>積極的に参加し、有効に活用しましょう。</b>
中間考査 5/16 (月) ~19 (木)	高校生として初めての定期考査。 日頃の <b>授業の習熟度を確認するとともに不足していた部分を補う切っ掛けとする。</b>
総合学習の時間 5/25 (水) ⑤	<b>先輩に訊け!</b> 教育実習生(名張西高先輩)から高校時代のエピソード、受験勉強、大学生活について、先輩の生の声を聞き、 <b>自分の高校生活に役立てる。</b>

## ☆デイリーセミナー 受講にあたって

デイリーセミナーは、大学入試に向けて、授業プラス $\alpha$ の内容を勉強します。自らの学力を向上させ、ともに頑張る仲間を持つことが、これからの高校生活で心強い見方となることでしょう。

授業と同じように積極的に取り組み、予習や復習を心がけてください。

特別な事情がない限り、**無欠席・無遅刻・無早退**は当然のことです。

やむを得ない場合は、必ずセミナー担当教諭に事前に連絡を入れましょう。  
途中で受講をやめてしまうなどということのないようにしましょう。

**「継続は力なり」** 頑張り通すという意志を大切に、学力アップを目指しましょう!